

鯖江・旅とも会

山中温泉, 鶴仙溪を訪ねて

令和元年11月13日曇り



今回訪ねた鶴仙溪は、石川県山中温泉にある溪谷です。大聖寺川の中流域「こうろぎ橋」から「黒谷橋」までの約1kmを浸食によって造られた奇岩が見られます。温泉街に並行した溪谷は、温泉客の散策地としても人気があります。

令和元年(平成31年)最後の旅行。
出発地は、いつものメガネのオブジェの前で。
今回も元気に、鶴仙溪を目指して
出発！！



いざー鶴仙溪へ降りていきます





遊歩道を歩くと、心地よく聞こえてくる川のせせらぎ～ハラハラと川面に舞い落ちる木の葉～苔むした石畳、芭蕉のように何だか一句浮かびそう（…う～ん、でも無理…）そんな風情ある鶴仙溪でした。



〔芭蕉堂〕



せせらぎの中に何が見えるの？
木漏れ日の中を散策する。
ああ～気持ちいい！！

あやとり橋
 勅使河原宏氏デザインの
 ユニークなS字型の橋。
 四季それぞれの色合いと
 橋の紅紫色とのコントラ
 ストが美しい！！



鶴仙溪 最後の橋「こゝろぎばし」
 平成三十一年十月に四代目の「こゝろぎばし」橋として完成しました。



「忘れしゃんすな～山中道を～」と鶴仙溪を巡った後は汗をふきふき【魚心】へ。

そこでは名物の釜飯と看板婆さんが待っていてくれた。値段の割にはメニューもゆたか、少し狭くてもこれもよし。わいわいいただいて腹ごしらえも完璧に、さてこの後もまた楽しい。



山中温泉 外湯(男湯)



山中温泉 外湯(女湯)と山中座



ほっこり、湯ったり。
癒される～！
白くて太い大根。
茹でごろです。



山中座の大綴帳



芸子さんの山中節



鳴り物のお囃子に合わせ、山中節を踊り、そしてお座敷遊び



残念！ 平日なので観られない…と思っていた本場山中座でのしっとりとした「山中節」を観ることができて、大感激でした！ そして、舞台上がって芸子さんとお座敷遊びやら、「山中節」を一緒にに踊ったり～！ 大満足の「秋の鶴仙溪」の旅でした。次回は、どんな楽しいハプニングが待ち受けているかしら？